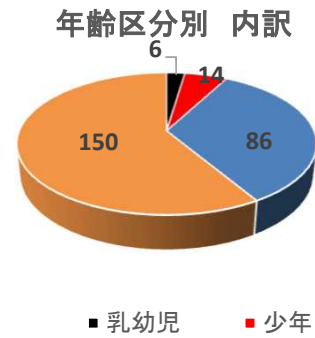


令和6年度 横須賀市消防局 熱中症取り扱い

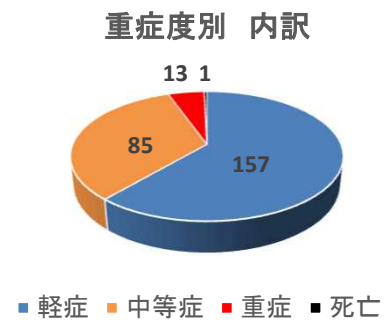
年齢区分	搬送者数
乳幼児	6
少年	14
成人	86
高齢者	150
合計	256

高齢者が半数以上を占める



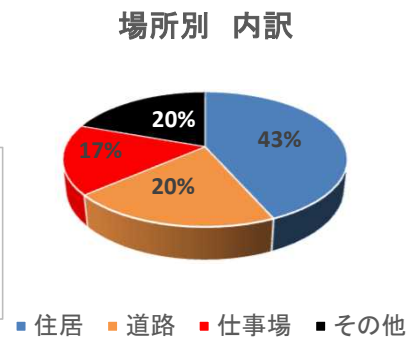
	軽症	中等症	重症	死亡
乳幼児	6	0	0	0
少年	12	2	0	0
成人	59	26	1	0
高齢者	80	57	12	1
合計	157	85	13	1

年齢が高くなるにつれ重症化しやすい傾向



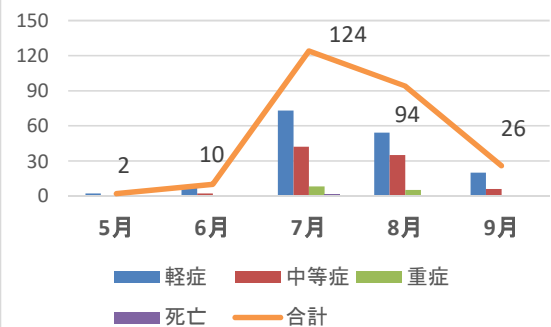
	住居	道路	仕事場	その他
乳幼児	1	0	0	5
少年	0	2	1	11
成人	20	15	32	19
高齢者	90	35	10	15
合計	111	52	43	50

全体の4割が住居で発生している。特に高齢者が突出している。



	5月	6月	7月	8月	9月
軽症	2	8	73	54	20
中等症	0	2	42	35	6
重症	0	0	8	5	0
死亡	0	0	1	0	0
合計	2	10	124	94	26

月別傷病程度別 内訳



7月、8月に発症者が多く、重症者も多い